平成29年度成果報告 教育委員会総括

1. 学校教育関係

当町では、町内小中学校の学習環境を一層充実するため、国・県の学級編制基準を緩和し、1学年30人以上35人以下の学級について町単独で2クラス編制を実施してきている。29年度については小学校1名、中学校2名の教員を配置した。また、特別支援教育の充実のため、支援員を小学校に4名配置した。

中学校生徒の学力及び学習意欲の向上を図ることを目的に、英語等検定の受験にかかる 保護者負担を軽減するため、検定料の補助を行った。また、南木曽中学校創立50周年にあ たり、記念式典を開催した。

蘇南高校支援策として、海外語学研修 (カナダ)、蘇南アカデミー及び下宿事業に対する助成を行った。

2. 子どもすくすく関係

• 保育園関係

今後の望ましい保育園のあり方の検討を進めるため、2月に開催した保育所審議会で「今後の保育園のあり方」に関する諮問を行った。また、懸案となっていた読書保育園駐車場整備に関する調査を行った。

・子ども子育て支援関係

子育て支援事業として、おやこのひろば・子育て講座等の開催のほか、療育・発達等相談により、保護者の不安軽減とスムーズな就学支援に努めた。

・放課後子ども教室関係

放課後子ども教室は、子どもの居場所づくりや共働き世帯の支援などを目的に取り組んできており、ニーズが高まっている。29年度の1日平均利用者数は23.5名。

放課後子ども教室運営委員会やサポーターミーティング、保護者説明会等の開催により、円滑な事業運営に努めた。

3. 生涯学習·公民館活動関係

土曜日子ども教室は、「見えない学力をつけよう」をテーマに自然体験など年7回開催した。

総合型スポーツクラブ「なぎそチャレンジクラブ」は、4年目を迎え、活動の幅も広がりをみせている。クラブマネージャーは前年度に引続き2名体制で業務にあたった。新たな財源確保、活動の展開を図る方策の一環として準備を進めてきたNPO法人として新たにスタートした。

4. 文化財·保存事業関係

博物館入館者数については、前年度比で若干増加したが、入館料は減となった。

日本遺産に関する事業執行の母体である「木曽地域文化遺産活性化協議会」と連携し、文化庁の補助事業である日本遺産魅力発信推進事業を実施した。

妻籠宿保存事業が開始されてから50年を迎え、「妻籠宿保存50周年記念式典」と「脇本陣 奥谷開館50年の歩みを語る会」が開催された。また、県の無形民俗文化財である田立の花 馬祭りも300年記念祭を開催した。

8. 教育委員会所管

1. 教育委員会関係

- (1) 教育委員会関係
 - ①委員等

教育委員 5名 小原貞幸、岡田政晴、大宮由美、勝野 忠、伊藤信男

松井康子 平成30年2月14日退任(任期満了)

勝野 忠 平成30年2月15日新任(任期4年)

②定例会 (12回開催 議案件数18件 承認件数18件、提出日及び議案を記載)

・4月26日「南木曽町立小・中学校職員服務規程の一部改正について」 「南木曽町私立高等学校運営費補助金交付要綱の廃止について」 「南木曽町私立高等学校等生徒奨学金補助金交付要綱の制定について」

- ・5月23日「南木曽町立小・中学校における教育職員の勤務時間の割振り実施要領について」 「南木曽町社会教育委員及び公民館運営審議会委員の任命について」 「南木曽町いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について」
- ・6月28日「県教育委員会及び市町村教育委員会相互の連絡調整について」 「要保護・準要保護児童生徒の認定について」 「南木曽町立中学校英語等検定料補助金交付要綱の制定について」
- ・7月25日「平成30年度使用小学校教科書用図書の採択について」
- ・9月25日「南木曽町教育支援委員会設置要綱の制定について」
- ・2月20日「南木曽町公民館長の辞任について」

「南木曽町要保護及び準要保護児童生徒援助費支給要綱の全部改正について」 「南木曽町立小・中学校における副学籍による交流及び共同学習実施要綱の 制定について」

「平成29年度保育所審議会への諮問について」

「南木曽町いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について」

・3月13日「南木曽町公民館長の任命について」 「南木曽町文化財保護審議会委員の任命について」

(2)総合教育会議

・3月1日 町長主催で町長と教育委員会が教育問題等について話し合う総合教育会議 を開催した。

「南木曽町教育大綱の見直しについて」 「保小中高連携教育について」

(3) 研修等

・関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会及び研修会

5月26日 神奈川県大和市 6名参加

・長野県市町村教育委員会研修総会 10月27日 東御市 6名参加

(4) 教育相談関係

・教育相談所開設 年間12回開催(毎月第2水曜日 12時30分~15時30分) 面談、電話、手紙 相談件数実績 年間1件 相談員 岡田政晴氏(平成24年9月 就任)

(5) いじめ対策委員会

- ・小中学校においては対策委員会を設置している。日常の児童生徒観察を大切にし、気にかかる点はすぐに報告・連絡・相談をするとともに、毎回の職員会で情報交換を行っている。また、「生活アンケート」を取り、児童生徒の様子の把握に努めている。
- ・町では、具体的かつ実効的ないじめ問題への取り組みについて、「いじめ防止等のための基本的な方針」を平成29年3月に定めた。

(6) 南木曽町教育委員会 後援事業

うする? 5月21日	南木曽会館
8月6日	南木曽会館
11月11日	田立社会教育施設
11月11日~12日	キッセイ文化ホール
9月中旬~11月下旬	社会体育館
3月21日	塩尻市レザンホール
曽 12月3日	上松町公民館
会 2月17日	南木曽会館
1月28日	南木曽会館
2月17日	南木曽会館
2月25日	社会体育館
3月4日	南木曽会館
	8月6日 11月11日 11月11日~12日 9月中旬~11月下旬 3月21日 曽 12月3日 会 2月17日 1月28日 2月17日 2月25日

2. 学校教育関係

- (1) 学級編制、児童·生徒数等
 - ①南木曽小学校

児童208名 教職員30名 普通学級10 特別学級3 詳細は別紙参照

②南木曽中学校

生徒 98名 教職員24名 普通学級 5 特別学級 2 詳細は別紙参照

- ③特別支援教育
 - ・南木曽小学校 自閉症・情緒障害学級(対象14名) 知的障害学級(対象4名)
 - ・南木曽中学校 自閉症・情緒障害学級(対象2名) 知的障害学級(対象5名)
- 4)その他
 - ・南木曽小学校 町費講師1名、特別教育支援員4名、嘱託図書館司書1名を配置
 - ・南木曽中学校 町費講師2名、非常勤講師2名、嘱託図書館司書1名を配置

(2) 通学対策

- ①スクールバス通学
 - ・町が運行する南木曽町新交通システムの中で対応した。 南木曽小学校 対象児童数135名 南木曽中学校 対象生徒数42名
 - ◇小学校 5系統

迎え・送り【妻籠】 第1駐車場⇔南木曽小

迎え・送り【保神】 保神⇔南木曽小

迎え・送り【田立】 田立駅⇔南木曽小

迎え【北部】 岩倉橋→南木曽小 送り【北部】読書保育園→南木曽小→岩倉橋

迎え【与川】 向田→南木曽小 送り【与川】読書保育園→南木曽小→向田

◇中学校 3系統

迎え・送り【保神】保神⇔南木曽中

迎え【北部】岩倉橋→南木曽中 送り【北部与川】南木曽中→岩倉橋→向田

迎え【与川】向田→南木曽中

②スクールバス特発

南木曽小学校 5,287千円 南木曽中学校 6,958千円

- ③スクールバス冬期迂回のための通学タクシー利用制度(大奈良方面) 小中学生の該当者なし
- ④電車通学(JR定期券購入助成)
 - ・南木曽中学校田立地区生徒は電車通学とし、定期代を全額補助 対象生徒数22名 643千円
- ⑤通学路における交通安全対策について
 - ・小・中学校の保護者から「通学路安全対策に関する要望・意見について」情報収集
 - ・継続対策箇所(H24年度緊急合同点検)
 - ○県道南木曽停車場線 大沢田橋周辺 ⇒ 歩道の設置 災害復旧工事のため一時中断している。完了後に用地測量、買収を行い着工予定
- (3) 防犯、安全関係
 - ①携帯PCメールによる一斉配信
 - ・きずなネットの利用 学校から保護者・職員への緊急連絡体制 配信件数 小学校27件、中学校22件 内容 行事予定関係、熊目撃情報、インフルエンザ関係、天候関係 等
 - ②休校措置関係
 - ・小中学校臨時休校 なし
 - ③出席停止·学級閉鎖等関係
 - ・インフルエンザ感染に伴う措置

◇小学校 出席停止 59名

学級閉鎖 2年1組 1月19日~1月22日 学年閉鎖 3年 1月16日~1月19日

◇中学校 出席停止 16名

学級閉鎖 1年2組 1月23日~1月25日

学年閉鎖 なし

・インフルエンザ以外の感染症に伴う措置

◇小学校 出席停止 18名 (溶連菌感染症、水痘、手足口病、マイコプラズマ 感染症、流行性耳下腺炎、ヘルパンギーナ)

◇中学校 出席停止 1名(溶連菌感染症)

(4) 国際化・交流関係

ALT (外国語指導助手)

委託先 名古屋市 ㈱アルティアセントラル

委託期間及び契約額 平成29年4月1日~平成30年3月31日 5,292千円

派遣英語指導助手 ガブリエル・ミサカ (カナダ)

委託内容 南木曽中学校での英語指導、小学校への学校訪問、社会人英会話教室講師

(5) 就学援助費

学校、民生児童委員と連絡をとりながら援助を行った。

≪要保護、準要保護児童生徒援助費の推移≫

金額:千円

	小学校				中学校		計			
年度	対 児童数	家庭数	金額	対	家庭数	金額	対	家庭数	金額	
25	9	6	692	5	5	622	1 4	8	1, 314	
26	1 0	8	835	4	4	456	1 4	9	1, 291	
27	3	3	162	1 0	7	1,031	1 3	8	1, 193	
28	1	1	76	5	5	510	6	6	586	
29	1	1	78	5	4	758	6	5	836	

(6) 学校給食

学校給食については、自校方式によりこれまでどおり運営した。安全安心な学校給食を目指して、引き続き衛生管理に十分配慮した調理の実施を図ってきた。食生活指導では、栄養士を中心に積極的に取り組んだ。給食調理従事者については、県、郡及び町の研修会への参加で、衛生管理意識の向上を図った。

給食を通じて食文化や環境問題、地域の農業への関心を高める目的で、木曽南部産コシヒカリを使用した米飯給食を小学校週4回・中学校週4回実施し、地元産の野菜使用についても関係者と協力して積極的に取り組んだ。

(7) セカンドブック・サードブック事業

読書を通して基礎学力の向上や豊かな心を育むことを目的に、図書選定委員が選定した図書を小学校入学と中学校卒業の記念に町から贈呈した。

①セカンドブック 対象児童 小学校1年生35名 選定図書19冊から1冊を選択

②サードブック 対象生徒 中学校3年生30名 選定図書30冊から1冊を選択

(8) 学校教育関係の会議等

・教育委員と町内学校長・教頭との会議随時

・町内学校長・教頭連絡会 6回

・県教育委員会と町教育委員会との連絡会議 9回

・県主幹指導主事学校訪問(南木曽中学校・南木曽小学校) 7月25日

・学校、教育委員会と民生児童委員、人権擁護委員、保護司との懇談会

(南木曽小学校) 6月7日

(南木曽中学校) 5月31日

・議会総務文教委員・教育委員・学校長・教頭合同会議 南木曽会館 11月15日

・就学相談・支援会議(個別) 48回

・母子保健連絡会 4回

・保小連絡会 4回

・小中連絡会 3回

・保小中高連携教育連絡会 3回

・南木曽中学校「スポーツ文化活動支援連絡会」 2回

*南木曽中学校創立50周年記念式典

(9) 学校関係負担金、補助金等

(単位:千円)

9月22日

	I	
支 出 先	補助金	備考
長野県中学校体育連盟負担金	19	県·郡関係学校負担金
木曽郡町村会負担金	326	II
学校保健会負担金	16	
中部地区中学校相撲大会負担金	77	
中信地区私立学校補助金	80	2校 4名
英語検定等検定料補助金	180	英語30名、数学8名、漢字31名
移動音楽教室鑑賞費補助金	276	小中学校 296名
地元産食材利用補助金	1, 780	
木曽郡中間教室負担金	495	
南木曽町立小中学校施設整備基金	0	基金積立なし

(10) 高校に関すること

①蘇南高校に関する会議等

6月13日 第1回蘇南高校評議員会

7月27日 地元市町村協議会

12月15日 総合学科発表会

2月27日 第2回蘇南高校評議員会

②蘇南高校支援に関すること (同窓会事業への助成)

・PR用チラシ等作成に係る助成

120千円

・海外語学研修に対する助成

2,646千円

カナダ バンクーバー 3月13日~22日 (10日間) 2学年 14名参加

・蘇南アカデミーに対する助成

500千円

進学を希望する生徒を対象とした補習授業の報酬等

・郡外からの入学希望者に対する下宿所の借用等経費及び管理人に対する助成

2,576千円

平成29年度 児童・生徒数、教職員数 (平成29年5月1日現在)

		_ 学校	南木曽小学校				南木曽中学校						
平 成	学纪	Ŧ	男	女	計	学級数	男	女	計	学級数			
成 29		1学年	(4) 19	(1) 11	(5) 30	2	(4) 16	(1) 22	(5) 38	2			
29 年 度		2学年	(6) 14	(1) 23	(7) 37	2	9	(1) 14	(1) 23	1			
		3学年	18	12	30	2(1)	16	(1) 14	(1) 30	2			
児 童 •		4学年	(2) 21	(1) 16	(3) 37	2							
生徒数		5学年	(1) 12	(1) 16	(2) 28	1							
数		6学年	(1) 14	14	(1) 28	1	1						
		合 計	(14) 98 112	(4) 92 96	(18) 190 208	(特 3) (普 9) 普10	(4) 41 45	(3) 50 53	(7) 91 98	(特 2) (普 5) 普5			
		校長•教頭	1	1	2		2	0	2				
平 成		教 諭	5	6	11		6	3	9				
29 年 度		養護教諭	0	1	1		0	1	1				
度		講師	3	1	4		2	2	4				
教職員数		栄養士	1	0	1		0	1	1				
員数	教員	県事務	1	0	1		1	0	1				
	職員	町事務(司書)	0	1	1		0	1	1				
		用務員	0	1	1		1	0	1				
		給食調理師	0	4	4		0	3	3				
		特別支援員	1	3	4		0	0	0				
		ALT	0	0	0		1	0	1				
ı		合 計	12	18	30		13		24				
		県	10	8	18		9	_	14				
		町	(栄養士)1	(常勤講師)1 (給食)1	3		(常勤講師)1 (非常勤講師)1	(常勤講師)1 (非常勤講師)1 (給食)1	5				
		町嘱託		(用務員)1 (給食)3	5		(用務員)1	(給食)2 (司書)1	4				
		町臨時等	(特別支援員)1	(特別支援員)3	4		(ALT)1		1				
	所	在 地		読書375			1	読書294	2-2				
	校	<u></u> 長		増澤 正				勝岡美					
	教	頭					權田 敬						
		事務室	_	(0264)57-				(0264)57-					
電	電話 校長室			(0264)57-			(0264)57-2350						
		給食室		(0264)57-			(0264)57-2262						
	ファ	ツクス		(0264)57-	2005			(0264)57-	4125				
(注)		1.南木曽小学校の講師は、県費講師2名、町費講師2名である。											

⁽注) 1.南木曽小学校の講師は、県費講師2名、町費講師2名である。

^{2.}南木曽中学校講師は、県費講師3名、町費講師2名、県費非常勤講師1名、町費非常勤講師2名である。

^{3.}学級数は、普は普通学級、特は特別支援学級、()内は県基準による学級数。

^{4.}児童生徒数上段の()数字は、特別支援学級児童生徒の外数。

^{5.}内訳の県・町には、常勤・非常勤の講師を含む。

3. 生涯学習·公民館·児童福祉活動

- (1) 社会教育委員 · 公民館運営審議会関係
 - ①南木曽町社会教育委員・南木曽町公民館運営審議会 (委員 10 名全員兼務)

会議 4回 南木曽会館

- ・南木曽町社会教育、公民館事業実績及び事業計画について 他
- ②郡、県社会教育委員連絡協議会等
 - ◇木曽郡社会教育委員連絡協議会

・総 会 5月31日 木祖村老人福祉センター 2名

・研修会 9月14日 上松中学校 4名

◇中信地区社会教育委員連絡協議会

・理事会 3回 松本合同庁舎 他 清水醇理事
 ・総会、研修会 5月26日 長野県総合教育センター 4名
 ・地区別研修会 11月29日 塩尻市総合文化センター 3名

◇県社会教育委員連絡協議会

研究大会 9月21日 長野県総合教育センター 2名
 ・学社融合フォーラム 12月2日 " 4名

- ③郡、県公民館運営協議会等
 - ◇木曽郡公民館運営協議会

・総会
 ・役員会
 ・館長主事等合同会議
 4月14日 南木曽町公民館
 6回 郡内各公民館
 郡内各公民館

・館長主事研修 7月10日 県総合教育センター

·第56回木曽郡公民館大会 11月12日 木祖村公民館

◇長野県公民館運営協議会

・館長総会、研修会5月10日安曇野市・主事研修会、総会5月11日~12日木島平村・第65回長野県公民館大会9月28日~29日塩尻市

(2) 南木曽町公民館事業

①第 41 回南木曽町公民館大会 1月 28 日 南木曽会館 約 120 名 テーマ 「人・心・地域・文化を育み、親しみやすい町づくり」

・講演会「身近な地域での支え合いの活動」

講師:一般社団法人 地域ケア総合研究所長 竹重 俊文 氏

- ②分館長・主事会 5回 南木曽会館
- ③分館活動

·分館活動一般交付金 7分館 2,290,000円

・分館活動臨時交付金 7分館 350,000円 ※テレビ購入費

・体育活動費交付金 " 942,000円

(3) 家庭教育・子育て支援関係

- ①家庭教育学級
 - ・町内保育園で地域の親子を対象に開催

人形劇団むすび座(保護者会行事に併せて開催) 町補助金90千円 読書保育園:8月27日、蘭保育園:10月28日、田立保育園:11月7日

②放課後子ども教室(子どもプラン推進事業) 県補助金582千円

◇開設期間 利用登録者数87名

・通常教室 登校日の平日 204日間 下校後~18時30分 子ども教室

・夏休み教室 夏休み期間中の平日 13日間 7時45分~18時30分 "

・冬休み教室 冬休み期間中の平日 2日間 7時45分~18時30分 "

・春休み教室 春休み期間中の平日 13日間 7時45分~18時30分 ″ ※5月末まで南木曽会館で実施。6月以降は放課後子ども教室「なぎそっこ」

利用状況(延べ数、単位:人)

12/12/12/12		25/1	T 124 •	/ • /										
	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
2 9	人数	545	377	448	507	496	464	424	427	526	278	339	495	5, 326
	日数	20	19	21	20	18	20	20	19	19	17	19	20	232
	日平均	27. 3	19.8	21.3	25. 4	27.6	23. 2	21. 2	22. 5	27.7	16. 4	17.8	24. 8	23. 0
2 8	人数	526	457	525	531	522	460	398	383	428	290	391	541	5, 452
参考	日平均	26. 3	24. 1	23.9	26.6	27.5	23.0	21.0	20. 2	23.8	16. 1	20.0	24. 6	23. 1

◇運営体制等

教育活動サポーター 11名

・放課後子ども教室運営委員会 1回 南木曽会館

・サポーターミーティング 6回 南木曽会館他

•保護者説明会等 3回 南木曽会館他

- ③放課後子ども教室「なぎそっこ」の建設(平成28年度繰越事業)
 - ・工事名:平成28年度放課後子ども教室校舎建設工事(繰越)

・設置場所:南木曽町読書3757-2小学校内 プレハブ鉄骨造 平屋建 77.74㎡

·請負業者:(株) 麦島建設 長野営業所 工事請負費:19,818,000円

·設計業者:(株)伊藤建築設計事務所 設計監理委託費: 1,274,400円

・その他:ケーブルテレビ設置工事 木曽広域連合工事請負 202,944円

・備品購入:屋外倉庫、冷蔵庫、カウンター、書棚、電話機 等 978,559円

- ④土曜日子ども教室「見えない学力をつけよう」 県補助金126千円
 - ・年7回開催 子ども延69名、大人延52名参加 体験活動「南木曽の文化、歴史、工作、自然を通した活動」 郷土料理の調理、食事「ほうばずし、ごへいもち等」

(4) 青少年育成関係

- ①青少年育成連絡協議会
 - ◇南木曽町青少年育成連絡会
 - ・南木曽町内の青少年健全育成を目的とする団体で組織 与川分館、北部青少年育成会、三留野分館青少年育成部、妻籠分館育成部、

蘭青少年育成会、広瀬地区子供と歩む会、田立地区子どもと歩む会 ※平成29年度から広瀬地区は、分館の部として移行。

平成29年度現在、単独としての活動は蘭地区・北部地区・田立地区である。

- ・地域育成会活動への助成 補助金196千円
- 啓発活動等

街頭啓発活動 (保護司会と共催)7月3日南木曽駅10名街頭啓発活動11月1日南木曽駅4名

・育成会連絡会 6月28日 南木曽会館 7名

◇平成29年度長野県将来世代応援県民会議 7月7日 木曽合同庁舎 青少年健全育成木曽地区推進会議から名称変更

②青少年活性化·PTA助成事業

小中学校PTA活動を通した青少年活動への助成

◇南木曽小学校

補助金 327千円

- ・地域体験学習(講師謝礼、材料費等)
- · 各種大会参加(郡・中信・県陸上、郡相撲、駅伝引率費)
- ・PTA親子教室(講師謝礼、材料費等)・環境整備(材料費等)
- ・地域との連携(地区行事費補助)
- ◇南木曽中学校 補助金 201千円
 - ・環境整備(花壇、土手整備に係る材料費等)
 - · PTA会報、PTA校外活動(地区別活動)

(5) 人権教育関係

- ①県関係
- ・人権教育担当者会議2回 生涯学習センター、松本合同庁舎
- ②人権教育促進事業

人権教育講座

- ・人権教室(放課後子ども教室参加児童向け講座)8月9日 南木曽小学校 17名
- ・坂村真民 平和を願い、詩で世界を包み込んだ(公民館講座)9月6日 南木曽会館11名

(6) 教育委員会事業関係

①第31回南木曽町民展 (第32回南木曽町木工造形コンクール同時開催) 10月21日~10月25日 南木曽会館 来場者479名 ※受付者数 出展者163名 出展総数309点(内木エコンクール33点) 特別展企画コーナー 「相原 猛人画伯 遺品等展示」

②成人式

8月14日 南木曽会館 対象 平成8年4月2日から平成9年4月1日生まれの53名 うち出席48名 記念行事 I 部 アトラクション「映像で思い出を振り返る」 II 部 記念式典

- ③みんなのカレンダー 町ホームページへ掲載
- ④木曽文化公園自主事業への企画運営協力
 - ◇自主事業運営委員会 5回 木曽文化公園
 - ◇各種事業への協力
 - ・DRUM TAO 舞響 踊る○ (WA) 太鼓 2 6月27日

キッズのためのはじめての音楽会 7月 8日 · TSUKEMEN 10月 6日 ・前進座公演「たいこどんどん」 11月18日

(7) 施設関係

①南木曽会館

• 施設修繕 850千円 南木曽会館非常灯修繕工事 等

②分館

・一般、施設修繕 1,174千円 三留野分館ホール照明修理工事 等

③地域社会教育施設(旧小学校施設)

• 維持管理体制

ME171 日 左 [十二]	
妻籠社会教育施設 (旧妻籠小)	◎校舎及び周辺・財団法人妻籠を愛する会に管理委託 ※清掃、草刈◎体育館・グラウンド・公民館妻籠分館で管理
蘭社会教育施設 (旧蘭小)	◎グラウンド、体育館・町教委管理、行事等で使用◎夜間休日の体育館及び夜間照明・町教委管理、維持清掃はシルバー人材センターに委託(※校舎等については学校教育施設)
田立社会教育施設 (旧田立小)	◎1階建旧校舎は公民館田立分館で管理◎2階建旧校舎、プレハブ校舎は町教委管理◎校舎外環境整備作業はシルバー人材センターに委託◎体育館、グラウンドは、町教委管理・田立地域振興協議会でグラウンド及び周辺の整備作業

施設修繕 953 千円

◇蘭社会教育施設 水道設備修繕等

◇田立社会教育施設 駐車場フェンス修繕等

· 妻籠社会教育施設(小学校校舎棟、体育館棟)取壊工事残存建物補強工事、 3,748千円

実施設計業務

・蘭社会教育施設利活用団体について

平成29年度:木曽森林管理署南木曽支署 建替えに伴う仮庁舎として使用。

賃貸借期間:平成29年9月1日~平成30年12月28日 ※延伸予定 平成31年4月1日から学校法人 山本学園と賃貸借契約を締結するよう覚書の取り交 わしを行った。平成29年度から平成30年度にかけて契約内容等協議中。

(8) 児童福祉

①保育所関係

〇入所り	児童数	· 記章数(平成29年3月31日現在)											: 人)
入所 者数		読書係	保育園			蘭係	と 育園		田立保育園				合 計
定員		9	0			;	30		30			150	
入所 人員	未満児	3 歳	4 歳	5 歳	未満児	未 満 歳 歳 歳 歳				3 歳	4 歳	5 歳	
	8	21	18	12	6	6 4 4 8				2	9	9	
計		5	9		22					2	3		104

○運営費 (単位:円)

;	項 目	決 算 額	比 率	備考
	保 育 料	23, 744, 000	17. 7%	
	国・県補助金	14, 889, 000	11.1%	
歳入	町 負 担	94, 074, 669	70.0%	
//1////	基金繰入金	0	0.0%	
	諸 収 入	1, 584, 925	1.2%	
	歳 入 合 計	134, 292, 594	100.0%	
	保育運営費	131, 881, 305	98. 2%	
	(内人件費相当分)	(109, 232, 388)	(81.3%)	
ᄹ	施設管理費	2, 411, 289	1.8%	
歳出	基金積立金	0	0.0%	
	建設改良費	0	0.0%	
	歳出合計	134, 292, 594	100.0%	

※国・県補助金に電源立地地域対策交付金14,418,000円

第3子以降の保育料減免事業補助金471,000円

※諸収入は広域入所市町村措置費39,810円、職員給食費1,545,115円

※保育運営費に南木曽町すこやか子育て支援事業費補助金3,984,700円を含む。

○保育料徴収状況

(単位:円)

年度	内 容 調定額 収入済額		滞納額	徴収率	
珀仁	保 育 料	23, 506, 570	23, 506, 570	0	100.0%
現年	延長保育料	29, 800	29, 800	0	100.0%
過年	保 育 料	734, 820	207, 630	527, 190	28.3%
過十	延長保育料	89, 200	0	89, 200	0.0%
	計	24, 360, 390	23, 744, 000	616, 390	97.5%

○保育所広域入所実施状況

	項目	人数	金額	備考
29年度広域入所	受入れ	1名	39,810円	
	委 託	0名	0円	

○通園バス・タクシー運行状況

<読書保育園> 与川線 (登園)南木曽観光タクシー

(降園) おんたけ交通

北部線 (登園) おんたけ交通

(降園) 南木曽観光タクシー

妻籠・読書線 (登園)南木曽観光タクシー

(降園) 南木曽観光タクシー

<蘭保育園> 蘭・広瀬線 (登園) 南木曽観光タクシー

(降園) 南木曽観光タクシー

<田立保育園> 田立線 (登園)南木曽観光タクシー

(降園) 南木曽観光タクシー

・通園タクシー委託料(教育委員会分) 1,633,800円

与川線(登園)、田立線は、福祉係で契約。 教育委員会契約以外は、新交通システムで契約。

○年長児園外行事については、園・保護者会共催(園は職員を派遣)で実施している。

○希望保育及び早朝・延長保育について

平成28年度から子ども・子育て支援新制度の施行に伴い、保育時間については、保育の必要性に応じて保育標準時間(1日11時間)と、保育短時間(1日8時間)に認定(区分)されることになった。

・平 日 保育標準時間 7時30分から18時30分まで

保育短時間 8時30分から16時30分まで

・土曜日 保育標準時間 7時30分から12時45分まで(希望保育)

保育短時間 8時30分から12時30分まで(希望保育)

<土曜日・長期休園時希望保育登園実人員状況> 単位:人() は28年度

保育園名	土曜日	春季	夏季	冬季
読書保育園	3 (2)	27 (25)	45 (49)	14 (9)
蘭 保 育 園	0 (1)	14 (11)	21 (15)	2 (4)
田立保育園	0 (0)	11 (18)	15 (23)	5 (3)
計	3 (3)	52 (54)	81 (87)	21 (16)

<早朝・延長保育実施状況>

>> /			1
- HT /	17	•	Λ.
単	11/4		\mathcal{I}

保育園名	利用者実人数	利用者延回数
読書保育園	14	76
蘭保育園	9	47
田立保育園	7	177
計	30	300

※保育標準時間認定及び保育短時間認定の7時00分から7時30分まで(田立保育園のみ実施)と、保育短時間認定の17時00分から18時30分までの利用状況について記載

○保育所審議会の開催状況

審議会実施 2回実施(H29.9.27、H30.2.27)

審議事項 9/27 組織機構改革、今後の保育運営

2/27 H30保育園の運営、園児数の減少等に対する諮問

- ○南木曽町子ども子育て会議の開催状況
 - 29年度は開催なし。
 - ・南木曽町子ども子育て支援事業計画(平成27年度から平成31年度まで)

○保育園保護者代表者会議

平成29年5月23日・平成29年度保育所運営体制等について

○保育園入園説明会

平成29年11月27日 南木曽会館

○南木曽町すこやか子育て支援事業費補助金

- ・子育て支援として、幼児の保育園就園に伴う保護者の経済的負担の軽減を目的とした 「南木曽町すこやか子育て支援事業費補助金」を交付した。
- ・対象者は、南木曽町に住所を有する年少児から年長児までの者を扶養しており、当該保 育料を南木曽町へ納付している幼児の保護者。

※補助金額:保護者が納付した保育料月額の約20%相当額

年度	支給対象者数	支払額	備考
2 7	123名	4, 439, 300円	
2 8	9 2 名	4, 320, 800円	
2 9	8 4 名	3, 984, 700円	

○保育園駐車場概略調査について

平成30年度南木曽町立読書保育園駐車場等整備検討調査

・履行期間:平成29年7月1日から8月31日 ・完了日:平成29年8月31日 委託業者:(有) 奥原測量設計事務所委託料:496,800円

○緊急災害時降園訓練について

- ・平成23年3月の東日本大震災を教訓に平成24年度以降、南木曽町の保育園において も災害時に確実に園児を保護者の方に引き渡すことが出来るようメール配信システムを 導入・活用し、受渡訓練を平成24年度から実施している。
- ・平成29年度は、7月7日読書保育園、7月11日蘭保育園、7月14日田立保育園 で実施した。

○緊急時等の一斉配信システムについて

- ・緊急時一斉配信システム「オクレンジャー」を平成24年度から導入し、保育園からの 緊急情報の伝達を行っている。
- ・主な配信内容は、防災訓令情報、園行事情報、不審者情報、感染症等の注意喚起など

○主食代の公費負担について

- ・平成29年10月以降の保育園主食(パン・ごはん)代の補助を実施。なお、平成29 年9月分までは保護者会が集金し主食費を支払いしていたもの。
- ・補助額は、次のとおり。なお、次年度以降は給食費内で一括支出する。

保育園	米代	パン代	計	備考
読書	55,640円	76, 560円	132,200円	
蘭	57,221円	22,520円	79,741円	
田立	12,840円	30, 160円	43,000円	
計	125, 701円	129, 240円	254,941円	

※田立保育園は、米作りした米があり購入分が減少。

②子育て支援事業

○おやこのひろば

- ・就園前の子どもとその保護者が参加するあそびの場の提供、子育て相談の対応等
- ・総事業費 3,407,279円 (うち国庫補助金1,097,000円 県補助金1,096,000円)
- ・親子が気軽に集い、子育ての情報交換・交流・相談・こどものあそび等ができる場所づく りとして開催
- ・開設場所:南木曽会館日本間・ホール 田立社会教育施設の一室(出張ひろば)
- ・スタッフ:5名 ※職員1名、臨時職員1名、パート3名で交代(2名以上体制)
- ・開催回数:238回 参加延人数:1,218人(前年1,075人)

○子育て講座の開催

・絵本の会絵本の読み聞かせ、子育てについて年齢別3回44名参加・お話の会人形劇を通して親子で楽しむ2回29名参加・子育て講座子育て相談と子どもへの関わり方についての講演2回21名参加・新生児講座助産師によるベビーマッサージ4回47名参加・運動あそび子どもの能力を育てる運動あそび12回121名参加・リズムあそび親子で音楽に合わせて動くリトミック10回80名参加・制作あそび親子でつくるおもちゃつくり1回18名参加

○年齢別活動(年齢に応じた遊びや関わり方を学ぶ。)

・ 0 歳児遊びを通して関わり方を楽しむ6回9 4 名参加・ 1 歳児手・指を使い模倣あそびを楽しむ6回3 9 名参加・ 2 歳児ごっこ遊びを通して友達とのやり取りを楽しむ6回7 4 名参加

制作ひろば 1回 11人参加

○保育園開放

・保育園を開放し、保育園児と一緒に遊び、遊ぶことで保育園を知り身近に感じる。

・開催回数:41回 参加延人数:355人(前年308人)

○一時預かり事業

1歳から3歳までの未就園児を対象に南木曽会館のおやこのひろばで預かる事業

・利用料:500円×7H=3,500円) 延べ人数 2名

○療育·発達等相談

巡回療育相談 開催回数:11回 対象児数:14人 ※障害者総合支援センター「ともに」による県事業

参加者:言語聴覚士・作業療法士・療育コーディネーター・保健師・保護者等

内 容:言語・集団行動・発達・理解力等について

対象児:未就園児・保育園児

5歳児相談 年3回 対象者:保育園年中児30名

保護者の不安軽減とスムーズな就学支援を図る

スタッフ:臨床心理士・言語聴覚士・理学療法士・読み聞かせ講師・歯科衛生士

保健師·管理栄養士·保育園職員

○育ちの会ぱれっと(障害児を育てる親の会:会員18名)

定例会に参加(不定期開催)土曜日 18:30~20:30 役場にて

話し合い内容:現状・課題・悩み等 開催回数:2回 参加延人数:17人

*開催については、参加者が次期開催日を検討し日程を決める。

○南木曽町育児ミニ・ファミリー・サポート事業

- ・子育て中の住民が、安心して子どもを育てることができる環境づくりと、仕事と育児 の両立、また、児童福祉の向上を図るために実施
- ・提供会員(サポーター) 17名 ・依頼会員10名 利用延件数…1件51回利用(こども教室の送迎利用)

○南木曽町こどもサポート協議会

・児童福祉法第25条の2に規定する要保護児童対策地域協議会として設置

代表者会議:開催回数1回 7月10日 参加者:27名

内容:児童の状況、巡回療育事業について、子どもの虐待関係について 他

母子保健連絡会:開催回数4回 延べ件数:432件

内容:こどもサポート協議会の実務者会議

こどもの現状・課題・今後の方向等の情報共有

個別ケース会議

所属	開催回数	対象実人数	延人数
保育園	19回	15人	19人
その他	2回	2人	2人
小学校	5 4 回	19人	5 4 人
中学校	17回	7人	17人
養護学校	1 回	1人	1人
高等学校	0 回	0人	0人
計	93回	44人	93人
参考【H28計】	125回	49人	125人

○ブックスタート

乳児と保護者が絵本を通して、豊かな時間を共有し絵本に親しんでもらう為、読み聞かせを行い贈呈する。(5冊中1冊を対象者が選択)

・対象:8カ月児・場所:南木曽会館

·開催回数:10回、参加延人数:20名

③児童遊具事業

・保守点検 町内児童遊園 1 1 箇所、保育所 3 箇所の保守点検を実施 保守点検委託業者:(有)日本幼年教育研究社 委託料:118,476円

4. 生涯スポーツ事業

- (1)社会体育推進会議、団体等
- ①南木曽町体育協会

町補助金 900 千円

・理事会

5月24日 南木町社会体育館

- ·第57回町体育協会定期総会・結団式 6月13日 南木曽町役場
- ·体育協会加盟部(20部)

野球部 卓球部 剣道部 スキー部 陸上部 バレーボール部 弓道部 バスケットボール部 射撃部 ソフトボール部 サッカー部 バドミントン部 マレットゴルフ部 ゴルフ部 相撲部 駅伝部 ソフトバレーボール部 (休部) ソフトテニス部 (休部) 山岳部 (休部) 柔道部 (休部)

②木曽郡体育協会

・常任理事会・郡体育協会定期総会2回 上松町公民館5月13日 上松町公民館

・第65回木曽郡総合体育大会開幕式 7月31日 大桑村スポーツ公園

③総合型地域スポーツクラブ「なぎそチャレンジグラブ」関係

◇ 町補助金 2,700千円

内訳 クラブ自立支援補助金 1,100千円

スポーツ少年団補助金 1,600千円

- ◇会員総数 638人 (男 310 名、女 328 名)
- ◇事業内容 · 役員会 4回 委員4名 南木曽会館
 - ・育成部会 1回 24名 南木曽会館
 - ・協議会 1回 13名 おぐら
 - · 通常総会 1回 南木曽会館
 - ・NPO法人なぎそチャレンジクラブとして 設立総会 1回 26名 南木曽会館 理事会 1回 9名 南木曽会館

◇主なスポーツ教室等

実施内容	場所	指導者	参加者
ノルディックウォーキング教室	町内外各所	太田清子さん他	24回:223名
水中ウォーキング教室	かたらいの里	長谷川正近さん	38回:延べ360名
ウォーキング教室	南木曽会館他	辺見元孝さん	1回:13名
子ども、親子運動教室	南木曽会館他	白金俊二さん	3回:59名
フラダンス教室	南木曽会館	古井里美さん	24回:延べ144名
太極拳教室	南木曽会館他	高橋波都音さん	24回:228名
コアトレ&ピラティス教室	南木曽会館他	岡本敬弘さん	47回:604名
ナイスミドル運動教室	社会体育館	岡本敬弘さん	20回:200名
トレーニング器具使用者講習会	社会体育館	岡本敬弘さん	32回:97名
昼のヨガ教室	南木曽会館他	宮下邦子さん	24回:延べ360名
夜のヨガ教室	南木曽会館他	小幡浩美さん	48回:延べ432名
メンタル講習会	南木曽会館	渡邉秀幹さん	4月:30名
駅伝練習会	南木曽小学校校庭	橋立親夫さん	4月・4回:延べ25名
相撲教室	三留野分館相撲場	新井孝史さん	5月2回:延べ21名
大相撲名古屋場所観戦ツアー	愛知県体育館		7月:23名
長久手平成子ども塾との交流事業	読書地区		8月:25名
サッカー交流事業	南木曽中学校校庭	スポ少指導者	10月:50名
マレットゴルフ交流会	桃介・貞奴マレットゴルフ場	マレットゴルフ愛好会	10月:40名
町長杯マレットゴルフ大会	桃介・貞奴マレットゴルフ場		10月:50名
少年剣道大会	田立体育館		11月:25名
親子バレーボール大会	南木曽小学校体育館	スポ少指導者	12月:48名
バスケットボールを楽しもう	社会体育館	スポ少指導者	12月:38名
卓球教室、卓球大会	社会体育館	スポ少指導者	教室・12月:55名
			大会・1月:40名
フットサル大会	社会体育館他	スポ少指導者	12月:50名

◇その他の事業

- ・国保保健事業 インターバル速歩講座 10回(7月から12月) 20名
- ・地域発 長野県元気づくり支援金事業 10月 社会体育館トレーニング室環境整備事業
- ・健康マージャン 回数 177回 参加者数 述べ817名

◇育成部

スポーツ少年団

- 入団式 4月8日 社会体育館
- 加入クラブ (10 クラブ)

南木曽少年野球クラブ、南木曽学童野球クラブ、南木曽少年剣道クラブ、

南木曽ジュニアサッカークラブ、南木曽ジュニアユースサッカークラブ、

南木曽少年卓球クラブ、南木曽ジュニアバドミントンクラブ、南木曽バスケットボールクラブ、

南木曽ジュニアバレーボールクラブ、南木曽相撲クラブ その他サークル (2 サークル)

- ・キッズエアロ
- ・クラシックバレエSALAN
- (2) 社会体育施設利用状況
- ①総合グラウンド(運動場) 利用回数 205回 利用者数延 5,900名
- ②社会体育館 利用回数1,172回 利用者数延17,033名
- ③学校等開放施設(旧小学校施設) 旧妻籠小学校体育館・グラウンド 旧蘭小学校体育館・グラウンド 旧田立小学校体育館・グラウンド
- (3) スポーツ大会・教室・行事等
- ①少年スポーツ大会
 - ・南木曽町少年剣道大会 11月26日 町内外2クラブ 25名 ・小中学生フットサル大会 1月27・28日 町内外6ク
 - 1月27・28日 町内外6クラブ 50名 ・小中学生フットサル大会
- ②社会人スポーツ大会等
 - 社会人野球連盟リーグ戦 6月~10月 5チーム 110名
 - 社会人ソフトボール連盟リーグ戦 6月~10月 5チーム 104名
 - ・9人制チャレンジバレーボール大会 10月~11月 4チーム 50名
 - ・6人制チャレンジバレーボール大会 10月~11月 8チーム 97名
 - ・チャレンジソフトバレーボール大会 12月~2月 24チーム 190名
 - チャレンジフットサル大会 1月~ 2月 5チーム 50名
- ③スポーツ教室
 - ・南木曽町スキー教室 1月23・30日 1~6年生対象 206名 (小学校スキー教室に体協スキー部が指導員として同行)
- ④木曽郡総合体育大会
 - ·第65回木曽郡総合体育大会 6月~11月 郡内各地 19種目
- ⑤公民館関係
 - 地区町民運動会 蘭・広瀬 9月10日 北部、与川、三留野、妻籠、田立 10月 8日
 - ・分館交流ソフトバレーボール大会 2月25日 158名参加
- ⑥第 37 回南木曽町・妻籠健康マラソン大会 町補助金 500 千円 主催:南木曽町・妻籠健康マラソン大会実行委員会 開催日 6月4日 3.5 k m、6 k m、10 k m

【参加者状況一覧表】

年度	参加申込者数	うち町内申込者数	当日受付者数
20	1,359人	180人	1, 192人
21	1,296人	150人	1,096人
22	1, 359人	184人	1,126人
23	1,410人	139人	1,279人
24	1,534人	138人	1,320人
25	1,214人	153人	1,051人
26	1, 126人	173人	953人
27	1,097人	176人	946人
28	1,177人	184人	963人
29	1,100人	185人	981人

平成29年度生涯学習関係主な建設事業及び補助事業

公民館建設事業関係

単位:千円

東ツタ	事業箇所事業量		中光串	左 の 財 源 内 容				備考	
事業名			事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	備考
平成29年度 妻籠分館(素案)計画図面作成業務	吾妻599番地	素案図作成	220				220		
平成29年度 妻籠地区社会教育施設取壊し設計業務	吾妻599番地	取壊し設計 残存建物補強設計	3, 750				3, 750		
습 計			3, 970				3, 970		

総合グラウンド関係

単位:千円

									十一一· 1 1 1
事業名	事業箇所	事業量	事業費	左 の 財 源 内 容				備考	
尹未石	尹未酉川	尹禾里	尹禾貝	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	1
平成29年度 テニスコート改良工事	総合グラウンド (テニスコート)	芝生化	2, 397					2, 397	
平成29年度 テニスコート水場造成工事	総合グラウンド (テニスコート)	一式	1, 706					1, 706	
合 計			4, 103					4, 103	

5. 文化財保護事業

- (1) 国·県指定文化財関係
- ・歴史の道整備事業

歴史の道 与川 中平 橋梁修繕・・・・・L=3.6m 迂回路設置工事···L=8.0m

· 県指定等文化財補助事業(県補助事業)

山の歴史館(旧御料局名古屋支庁妻籠出張所庁舎) 屋根修理寄棟 9.5m×4本

陸棟 4.4m 玄関上棟 1.5m

- ・文化財パトロール 2回(7月25日、11月21日) 県指導員とともに町内文化財巡視
- ・特別天然記念物カモシカ滅失・・・0件
- ・田立花馬祭り300年を迎え、実行委員会と協力して田立花馬祭り300年記念祭を開催した。

(2) 町指定文化財等保護事業

・無形文化財保存活動町補助金 485千円 (与川神楽保存会・田立花馬祭り保存会、田立歌舞伎保存会)

- ・かぶと観音管理委託 (神戸区)

- ・園原家住宅管理委託
- (園原大進)
- 115千円
- ・伝統芸能「さいとろさし・大黒踊り」地元小学生指導
- (3) 文化財保護審議会関係

木曽郡文化財保護連絡協議会研修総会 5月18日

上松町

5月18日

第1回南木曽町文化財保護審議会

南木曽会館

(4) 埋蔵文化財

- ・工事に伴う埋蔵文化財の問い合わせ確認 (随時)
- ・公共事業等に係る埋蔵文化財等の保護協議調査の実施

(5)調査、記録等

①中央新幹線環境影響評価

妻籠宿保存審議会をはじめ、必要に応じて関係会議で対応等について協議を進めた。

②木曽林業資料調查

資料館及び旧田立小学校の林業資料を調査し、文化財としての価値を上げるため資 料整理を行った。

③日本遺産関係

文化庁が創設し、平成27年度から認定を始めている日本遺産に平成28年4月25日付 で木曽郡6町村に塩尻市を加えた7市町村の木曽地域として認定された。(認定スト ーリー名は「木曽路はすべて山の中 ~山を守り山に生きる~」)。

日本遺産に関する事業実施母体として、木曽地域文化遺産活性化協議会が平成28年 6月28日に発足し、南木曽町長が会長に就任した。平成28年度は南木曽町で事務局を 務めたが、広域的な立場で事業を推進できる体制を検討し、平成29年度から事務局を 木曽観光連盟に移行した。

(6) 関係団体等

- 全国史跡整備市町村協議会
- · 史跡整備等長野県市町村協議会 (理事)
- · 長野県史料保存活用連絡協議会 (理事)
- 全国近代化遺産活用連絡協議会

	南木	曽町の文化財						平成29年3月現在
玉	重要伝統的建造物群	妻籠宿保存地区	町	有形文化財	城坂峠の宝篋印塔	町	史 跡	上久保の一里塚(2基)
国	史 跡	中山道	町	有形文化財	光徳寺薬師如来勧進帳	町	史 跡	かぶと観音
国	重要文化財	読書発電所施設1構(柿其水路橋)	町	有形文化財	問屋申付状	町	史 跡	大崖砂防堰堤
国	重要文化財	読書発電所施設1構(桃介橋)	町	有形文化財	奥谷家普請関係文書	町	史 跡	与川渡の石地蔵
国	重要文化財	読書発電所施設1構(読書発電所)	町	有形文化財	木曽妻籠宿書留	町	史 跡	園原先生碑
国	重要文化財	林家住宅	町	有形文化財	南野家住宅	町	名 勝	木曽八景与川の秋月(観月の勝地)
国	選定保存技術保持者	屋根板製作・栗山光博	町	有形文化財	太田垣外遺跡琥珀大珠	町	名 勝	旧中山道男滝女滝
県	県 宝	藤原家住宅	町	有形文化財	川向の聖観音像と厨子	町	名 勝	鯉岩
県	県 宝	旧御料局名古屋支庁妻籠出張所庁舎	町	有形文化財	熊谷家住宅	町	天然記念物	与川白山神社の大杉(2本)
県	県 宝	園原家住宅	町	有形文化財	木地師の家	町	天然記念物	和合の枝垂梅
県	名 勝	田立の滝	町	有形文化財	光徳寺大般若経	町	天然記念物	三留野本陣の枝垂梅
県	天然記念物	妻籠のギンモクセイ	町	有形文化財	蘭の観音堂	町	天然記念物	与川白山神社の社叢
県	無形民俗文化財	田立の花馬祭り	町	有形文化財	養気荘(旧瀧家別荘)	町	天然記念物	柿其八幡様のアカシデと社叢
県	史 跡	妻籠城跡(つまごじょうあと)	町	無形文化財	田立歌舞伎	町	天然記念物	和合のアラガシ
町	有形文化財	聖観音像(円空仏)	町	無形民俗文化財	与川の神楽獅子	町	天然記念物	天白のツツジ群落
町	有形文化財	韋駄天像(円空仏)	町	無形民俗文化財	大黒踊	町	天然記念物	一石栃の枝垂桜
町	有形文化財	弁財天十五童子像(円空仏)	町	無形民俗文化財	蘭のさいとろさし	町	天然記念物	槇平のガヤの木
町	有形文化財	天神像(円空仏)	町	無形民俗文化財	田立の刺捕差	町	天然記念物	八剣神社の大杉
町	有形文化財	上嵯峨屋	町	無形民俗文化財	大鍬大明神祭り	町	天然記念物	坪川の銀杏
町	有形文化財	下嵯峨屋	町	無形民俗文化財	百万遍念仏	町	保存技術	田立の和紙製造技術
町	有形文化財	沼田の五輪塔(2基)	町	史 跡	桝形の跡			
町	有形文化財	光徳寺の車付駕籠	町	史 跡	石柱道標			

6. 妻籠宿保存事業

- (1) 妻籠宿保存事業
 - ①妻籠宿保存地区保存審議会 保存審議会の開催
 - 3月19日 第1回審議会

平成29年度重伝建保存事業、平成30年度予定重伝建保存 事業、旧妻籠中学校校舎、現状変更行為について

②現状変更行為許可申請

- ・申請 109件 (承認98件 条件付承認11件 保留0件 不許可0件)
- 統制委員会への出席(オブザーバー)
 4月20日、5月22日、6月20日、7月20日、8月21日、9月20日、10月20日、 11月20日、12月20日、1月22日、2月20日、3月20日
- ・事務処理及び審議事務の委託 (公財)妻籠を愛する会 842千円
- ③妻籠宿保存地区保存基金寄付金

平成29年度実績

寄付0件

29年度末積立額 5,717,763円

④保存地区内公開家屋の管理委託先

・上嵯峨屋
 ・下嵯峨屋
 ・下嵯峨屋
 ・嵯峨幸子
 ・熊谷家
 ・大妻籠交流施設
 ・恋野口留番所跡
 恋野区

・ふれあい館 指定管理者制度により(公財)妻籠を愛する会が管理

(継続指定、H28~32年度)

⑤全国、関連組織との連携

• 全国伝統的建造物群保存地区協議会関係

5月24日	平成29年度第1回役員会(理事)	茨城県桜川市
5月24日	第39回総会	茨城県桜川市
8月3日・4日	関東甲信越静ブロック会議	山梨県甲州市
10月25日	伝統的建造物群保存地区担当者事務連絡会	愛知県豊田市
11月2日	第2回役員会・特別顧問会議・要望活動	文科省・文化庁ほか

・全国町並み保存連盟

11月17日~19日 第40回全国町並みゼミ有松大会

愛知県名古屋市

• 歴史的景観都市協議会

11月1日·2日 第45回総会等

山形県鶴岡市

⑥妻籠宿保存50周年記念事業

妻籠宿保存事業が開始されて50周年を迎えるに当たり、妻籠宿保存50周年記念事業委員会が中心となり、(公財)妻籠を愛する会、妻籠観光協会と協力し、記念式典を行うとともに、記念誌、瓦版集を発行した。妻籠宿保存50周年記念事業への補助金額 (700千円)

(2)重要伝統的建造物群保存地区保存事業

①保存修理事業(国県町補助事業、事業主体は所有者)

・嵯峨巨志宅(旧藤原一穂宅)主屋(寺下) 屋根葺替(カラー鉄板)、木製雨樋、堰板、垂木等

②小規模修理事業補助金(町単)

・藤原まゆみ宅 主屋 (大妻籠) 屋根葺替・弘法堂(恋野区) 主屋 (恋野) 堰板修理・破風板修理

・佐々木安美宅 主屋 (寺下) 堰板・破風板・軒樋修理

・今井哲郎宅 土蔵 (中町) 土蔵漆喰壁修理・伊藤鴻介宅 土蔵 (寺下) 土蔵なまこ壁修理

・藤原弘慧宅 主屋 (尾又) 木製堰板修理

③文化庁建造物課調査官(岡本調査官) ならびに県教育委員会による現地指導 11月15日 29・30年度事業の確認及び現地指導

④伝統的建造物群研修会

5月24日~26日 伝建協研修会

茨城県桜川市

10月25日・26日 伝統的建造物群保護行政研修会(実践コース) 愛知県豊田市

(3)その他保存事業関連

①世界文化遺産関係

暫定一覧表候補案件であるが、文化庁で暫定案件の処理が優先されているため、今年 度については特記する活動はなかった。

②選定保存技術(屋根板制作)

平成23年7月15日に栗山光博氏(読書)が文化庁から選定保存技術保持者(屋根板制作)として認定されたため、文化庁から補助を受けて伝承者養成事業を実施。29年度の補助金額は575千円。(事業の指導助言は保持者の居住地教育委員会)

[別表] 文化財保護関係 **主た建設事業及び補助事業**

文化財物	· 護関係	王な	建設事業及び補助事業	美							(単位:千円)
事	業	名	事業個所	事業内容	事業費		備考				
事	未	石	尹 耒他別	争耒門谷	尹耒貫	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	1 個 与
	整備事業		与川他	橋梁修繕・迂回路設置等	1,015	0	0	0	0	1,015	
	.笠彌爭耒 山道保存修:	理事業)	測量設計	実施測量設計 一式	291	0	0	0	0	291	
			事務費		5	0	0	0	0	5	
	計				1, 311	0	0	0	0	1, 311	
県指定等	等文化財補	助事業	山の歴史館(旧御料局 名古屋支庁妻籠出張所 庁舎)	屋根修理寄棟・陸棟・玄関上棟	1, 145	0	381	0	0	764	
	計				1, 145	0	381	0	0	764	
地域伝統	充芸能等保	存事業	田立花馬祭り保存会	保存・継承活動支援事業 (無形文化財保存活動町補助金)	300	0	0	0	0	300	(一社) 地域 創造助成金
	計				300	0	0	0	0	300	
妻籠宿園	妻籠宿関係 主な建設事業及び補助事業 (単位:千円)										
重要伝統保存修理	充的建造物 里事業	群	嵯峨巨志宅(旧藤原一 穂宅)主屋(寺下)	屋根葺替、堰板 木製雨樋修理	5, 157	3, 022	138	0	507	1, 490	一般財源 駐車場会計か

重要伝統的建造物群保存修理事業	嵯峨巨志宅(旧藤原一 穂宅)主屋(寺下)	屋根葺替、堰板 木製雨樋修理	5, 157	3, 022	138	0	507	1, 490	一般財源 駐車場会計か
(工事費、設計費込)	事務費		97	0	0	0	0	97	ら繰入
計	1件		5, 254	3, 022	138	0	507	1, 587	
	藤原まゆみ宅 主屋(大妻籠)	屋根葺替	402	0	0	0	161	241	補助率 6/10
	弘法堂(恋野区)主屋(恋野)	堰板修理·破風板修理	270	0	0	0	27	243	補助率 9/10
 小規模修理事業補助金	佐々木安美宅 主屋(寺下)	堰板・破風板・軒樋修理	496	0	0	0	348	148	補助率 3/10
7. 风候修理事未開奶並	今井哲郎宅 土蔵 (中町)	土蔵漆喰壁修理	499	0	0	0	350	149	補助率 3/10
	伊藤鴻介宅 土蔵(寺下)	土蔵なまこ壁修理	44	0	0	0	18	26	補助率 6/10
	藤原弘慧宅 主屋(尾又)	木製堰板修理	380	0	0	0	38	342	補助率 9/10
計	1件		2, 091	0	0	0	942	1, 149	

文化財災害復旧関係

#	一	事業個所	事業内容	事業費	左の財源内訳				備考			
尹	未	泊	尹未旭川	事未 門谷	尹未貝	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	1/19 1/2	45
歴史の道整(使) (史) (中) (せ)	備事業災害 [保存修理]	·復旧 事業)	中山道	復旧工 一式	1, 456	0	0	0	0	1, 456	7月26	日豪雨
	計				1, 456	0	0	0	0	1, 456		

7. 南木曽町博物館関係

(1) 職員体制及び入館実績

- ①職員 館長、係長、主事、計3名(文化財町並係兼務)
- ②名誉館長1人 嘱託員3人 臨時職員8人

③29 年度入館者数

(人)

月	人数	月	人数	月	人数	月	人数
4	4, 070	7	4, 034	10	5, 662	1	1,014
5	5, 237	8	5, 226	11	4, 031	2	947
6	2, 588	9	4, 515	12	1,046	3	2, 378
						計	40, 748

(前年度比 年間で92人増)

(2) 博物館運営協議会関係

3月29日開催 博物館会議室

協議事項

- ・経営状況について
 - ・ 博物館入館者の動向について
 - ・博物館活動について など

(3)特別展の開催について

◎平成26年度に元気づくり支援金で行った「かわら版展」を文化文政風俗絵巻の行列~妻 籠宿50周年記念事業の期間に特別展として開催した。

かわら版展 平成29年10月24日(火)~平成30年2月28日(月)

土雛展 平成 29 年 3 月 28 日 (火) ~平成 29 年 4 月 25 日 (火)

(4) 駐車場割引

2月~3月にかけて妻籠宿駐車場利用者に対して入館料2割引の券を配布した。

利用者数 543 人

平成 28 年度入館者 2,885 人

平成 29 年度入館者 3,325 人

入館者は増になったが、2割引き分を補填することはできなかった。

しかし、駐車場で券をもらったことで博物館に入館したという方もいたので、割引額や 配布方法などを今後検討したい。

(5) 脇本陣奥谷 50 周年

昭和42年9月9日に町営「奥谷郷土館」として公開されてから今年で50周年を迎えた。 9月9日に50周年記念事業として、「脇本陣奥谷開館50年の歩みを語る会」を開催し、当日は記念スピーチとして、妻籠宿保存当初から携わっていただいた川村力男さんに開館時からのエピソードなどを語っていただいた。出席者44名

(6) 博物館関係の主な活動等

①活動一般

4月19日 香港 MetroDaily 撮影

5月1日 メーテレ「UP!」撮影

5月下旬 端午の節句五月人形かざり

6月5日 第36回南木曽町・妻籠健康マラソン大会参加者割引優待実施(2割引き)

7月下旬 七夕かざり

9月7日 博物館防災訓練

11月1日 新にほん風景遺産撮影

11月7日 スーパーJ チャンネル撮影

11月23日 ゆうがた Get 撮影

12月6日 博物館大掃除

12月22日 中京テレビ前略大徳さん撮影

1月11日 鏡開き(本陣にてお汁粉振舞い)

1月15日 小正月(まゆ玉、餅花づくり)

1月18日 観光庁台湾向け撮影

3月9日 shootinJapan 取材

3月下旬 脇本陣奥谷雛人形展示

②教育関係

4月15日 名城大学デイハイク2017協力

5月17日 犬山中学校体験学習受入

8月1日 小学校教諭異業種体験

③事業協力

- ・ぎふ東濃アートツーリズム 2017 スタンプラリー協力
- ・ぎふ東濃アートツーリズム絵でがみコンテスト入賞作品巡回展
- ・信州ハイウェイ周遊キャンペーン優待協力
- ・伊那路・木曽路ハイウェイキャンペーン優待協力
- 阿智昼神観光局主催ツアー星パッケージプラン
- ・南信州観光連携プロジェクト会議「物味湯産手形」発行協力
- ・(公財) 日本ナショナルトラスト会員優待施設協力
- ・八十二財団友の会優待協力
- ・JR東海「木曽路フリーキップ」優待協力
- ·長久手市「南木曽町内施設利用優待」協力
- 「ふるさと信州寄付金」長野県内共通美術館等入館引換券交付事業協賛
- JR東海ツアーズ日帰りフリープラン優待協力
- 各種旅行情報誌等への情報掲載
- ・各旅行社へのパンフレット送付

(7) 視察、研修会受入

5月25日	長野県議会議員	15 名
5月29日	長野県環境部	5名
7月10日	外国人メディア等	5名
7月8日	長野県環境審議会委員	1名
7月28日	長久手市役所	3名
10月4日	長野県森林組合長会	40名
10月13日	長野県シニア大学	27 名
10月27日	長野県市町村年金者連盟木曽支部	42 名
10月31日	木曽郡小学校 6 学年会	15 名
11月10日	中津川市議会・南木曽町議会リニア特別委員会	22 名

(8) 博物館施設設備関係の維持修繕関係 (10千円以上の修繕)

• 南木曽町博物館	妻籠宿本陣煙出屋根修理工事	187 千円
• 南木曽町博物館	歴史資料館エレベーター修理	214 千円
• 南木曽町博物館	歴史資料館重伝建パネル 13 枚追加	334 千円
• 南木曽町博物館	歴史資料館出口自動ドア修繕	156 千円

(9) 南木曽町博物館の収支の状況

収 入 単位:円

項目	29 年度決算額		備考	
使用料及び手数料	21, 324, 514	博物館使用料	(対前年比	減 0.4%)
雑入	186, 000	書籍販売	(対前年比	減 22. 4%)
収入計	21, 510, 514		(対前年比	減 0.6%)

支 出 単位:円

又 山						
項	目	29 年度決算額	備考			
	報酬	120,000	特別職報酬			
	賃 金	16, 305, 256	嘱託職員賃金 7,041,680 円 臨時人夫賃金 9,263,576 円			
	報償費	768, 200	奥谷管理・博物館美化活動			
	旅費	9,000	特別職費用弁償			
博物館一般運営費	需用費	5, 122, 778	消耗品・燃料費・食糧費・印刷製本費 電気・ガス・水道・一般修繕・賄材料費			
~~ ₩	役務費	797, 913	電話料・火災保険料・入館者保険料			
運営	委託料	2, 074, 094	警備委託料・清掃委託料・保守点検委託料			
費	使用料及び賃借料	2, 713, 973	自動車借り上げ料・脇本陣賃借料・下水道使 用料、ケーブルテレビ使用料			
	備品購入費	37, 160	電子レンジ、扇風機、ストーブ			
	負担金及び交付金	10, 000	JTB 中部圏誘致協議会			
	積立金	14	博物館維持積立金利子積立			
/	♪ 計	27, 958, 388	(対前年比 6.0%増)			
	報酬	20,000	委員報酬			
博	報償費	10,000	謝礼			
博 物 館	旅費	47, 075	普通旅費,費用弁償			
	需用費	81, 567	消耗品、食糧費、印刷製本費、一般修繕費			
般 活 動 費	役務費	11, 000	宣伝費			
費	委託料	136, 836	委託料			
	負担金及び交付金	11,000	県博物館協議会等 負担金			
,	小 計	317, 478	(対前年比 336.6%増)			
臨時職員共済費	共済費	1, 365, 335	社会保険料 (対前年比 0.8%増)			
博物館一般人件費	職員手当等	989, 460	退職手当負担金 (対前年比 1.7%増)			
	支出計	30, 630, 661	(対前年比 6.4%増)			

収入 21,510,514 円 一 支出 30,630,661 円 = △9,120,147 円

(10) 南木曽町博物館維持保全基金利子積立

28 年度末 1,446,416 円 利子分 14 円

29 年度末 1,446,430 円